

評価項目及び評価点

調査項目	調査内容	評価の考え方	評価点
マッチング実績	過去3年のマッチ状況	2年以上フルマッチを優先 (評価点数には反映しない)	絶対条件
	前年度希望順位登録者数	募集定員の3倍以上	
指導体制	指導医数 (必須科目及び選択必須科目毎)	小児科・産婦人科・救急部門の複数配置	
	総合診療外来研修内容・日数	研修医が診察・研修日数が30日以上	
	地域医療等への誘導に向け工夫・配慮している点	二段階目評価基準 (同一評価点の病院による二段階目評価項目とする)	—
	研修の進捗状況の管理方法	EPOC・研修医手帳と独自の評価方法の組み合わせ	
	評価の方法(評価体制(職種)・方法)	多職種(複数)の評価と外部の評価もしくはその他の評価を実施	
研修環境	第三者評価(卒後臨床研修評価機構・日本医療機能評価機構)	卒後臨床研修評価機構の認定	
	その他の臨床研修に係る第三者評価の認定状況	二段階目評価基準 (同一評価点の病院による二段階目評価項目とする)	—
	学会発表件数(地方会以上)	年1件/人以上	
自由記載	アピールポイント	二段階目評価基準 (同一評価点の病院による二段階目評価項目とする)	—
地域偏在	医師不足地域・高齢化率	北河内・中河内・南河内・堺市・泉州	
			項目

今回、募集定員が配分された医療機関の最高評価は7項目でした。

臨床研修病院への評価結果説明

番号	病院名	臨床研修病院の反応等	医師不足地域	備考
6	愛仁会千船病院	<ul style="list-style-type: none"> 高槻病院はフルマッチしていない 高槻病院との差は指導医の数 		病院より Tel
8	北野病院	<ul style="list-style-type: none"> 評価項目と未達成部分を説明 来年、定数の復活に向けて頑張っていく 		病院より Tel
14	大阪警察病院	<ul style="list-style-type: none"> 評価項目と未達成部分を説明 不足箇所がわかった。指導内容を向上させるよう調整していく 		病院より Tel
15	大阪労災病院	<ul style="list-style-type: none"> 評価項目と未達成部分を説明（3回） 来年度、追加定数が取れるように改善していきたい 	該当	病院より Tel
18	耳原総合病院	<ul style="list-style-type: none"> 評価項目と未達成部分を説明。 ⇒ 説明はわかった。不足項目を頑張っていく。 	該当	
22	市立豊中病院	<ul style="list-style-type: none"> 評価項目と未達成部分を説明 ⇒ 4病院に問合せするなどして不足項目を改善していきたい 努力すべき点の再確認（2回目）外部評価について問い合わせ（3回目） 		病院より Tel
24	市立池田病院	<ul style="list-style-type: none"> 評価項目と未達成部分を説明 ⇒ 不足箇所についてよくわかった。来年増員できるように改善中 		病院より Tel
25	八尾市立病院	<ul style="list-style-type: none"> 評価項目と未達成部分を説明。 ⇒ 来年もエントリーするつもり。来年に向けて未達成部分について改善する。不明な点があれば問合せする。。 	該当	
26	八尾徳洲会病院	<ul style="list-style-type: none"> 評価項目と未達成部分を説明。 ⇒ 説明はわかった。不足項目を頑張っていく。 	該当	
27	松原徳洲会病院	<ul style="list-style-type: none"> 評価項目と未達成部分、医対協での審議について説明。 ⇒ 説明はわかった。 評価項目の詳細について問い合わせ（2、3回目） ⇒ 来年は定数をもらえるよう改善していきたい 	該当	病院より Tel
33	馬場記念病院	<ul style="list-style-type: none"> 評価項目と未達成部分を説明。 ⇒ ダメもとで提出した。評価項目が少しでも上がるよう頑張っていく。 	該当	
36	星丘医療センター	<ul style="list-style-type: none"> 評価項目と未達成部分を説明。前提としてフルマッチに努力を。 ⇒ 幹部にも伝え、マッチングできるよう頑張る。 	該当	